

教育目標	取組み	評価の観点	(参考数値)	前期の取組み	後期への課題	成果と課題	改善策 向上策
生徒の学力向上 (重点目標)	生徒の家庭学習時間の増加 教員の指導力向上と授業改善 教科における課題の明確化と解決に向けた計画的な取組み 新SSH、生徒による授業評価、自反会(土曜講座)授業シラバスの活用	生徒の学力が向上したか 生徒の満足する授業、知的探究心を喚起する授業ができたか 家庭学習時間の増加が図られたか 生徒による授業評価に基づく授業改善がなされたか 各教科の課題が解決されたか 自反会の目的が達成されたか シラバスの整備と活用が図られたか	生徒学習状況調査 試験成績(模試、センター試験) 生徒による授業評価 生徒自反会満足度調査	【観点】小テスト確認テスト・ドリルの実施。補習授業の実施。 【観点】「できるだけ実験や観察ができるような工夫。新聞社説の教材化。生徒の現在や今後の生活に関係する内容を授業に取り入れる工夫。調べたり手を動かしたりする作業を授業に取り入れる工夫。 【観点】問題集・ノート等により毎日の課題や週末課題を与えて、家庭学習を促す試み。生活実態調査の継続的な取組みとそれに基づくきめ細かい面談の実施。夏休みの計画実施表作成の取組み。 【観点】授業評価の分析と積極的な活用。授業評価の質問項目の工夫。 【観点】学習の到達度に応じた指導。 【観点】土曜講座の各学年の年間実施計画の立案と実施。 【観点】シラバスに基づく、年度当初の生徒への学習内容の説明。	【観点】3年生は実践力の増進を、1、2年生は基礎学力の定着をはかる。金曜テストの実施方法の工夫。学習の到達度に応じた指導。 【観点】調べ学習の充実。 【観点】部活と家庭学習のバランスの確保。家庭学習量の増加となるような喚起の方法の模索。 【観点】提出物の期限までの提出の徹底。学年との連携。	生徒の学力向上にむけて、長期構想も含めた様々な観点から、課題と改善策を見いだすべく、全職員へのアンケートを実施した。 アンケートの提案内容を検討するための「ビジョン委員会」を立ち上げた。 【取組み】【観点】1、2年生の生活学習実態調査の実施とそれに基づくきめ細かい面談の実施により家庭学習時間の増加がみられた。 【観点】センター試験平均点、国公立前期試験合格者数、難関大学合格者数では期待した結果が得られた。(3年) 【取組み】小テスト、家庭学習用の課題を計画的継続的に実施した。 【観点】金曜テストを土曜講座と関連させて実施し、成果が得られた。(2年) 【観点】金曜テストの有効な実施方法を更に検討することが課題である。 【取組み】【観点】生徒による授業評価の取組みが、まだ充分有効に活用されていない。 【取組み】取組みの成果を全体で共有できるようにすることが課題である。	【取組み】「ビジョン委員会」を中心に引き続き本校の課題の検討をすすめる。 【取組み】将来構想に向けての研究のため、職員研修のための学校訪問を計画する。 【取組み】生活学習実態調査を継続して取り組む。 【取組み】現在の自習室の環境整備。個別ブース型机を配置し、専用の学習室とする。 【取組み】金曜テストの有効な実施方法を更に検討する。 【取組み】【観点】生徒による授業評価を有効に活用して、授業改善に生かす。 【取組み】課題や取組みの成果を全体で共有できるようにする。 【取組み】シラバスの様式を統一して整備する。19年度新入生については3年間分のシラバスを用意する。
新SSHに向けた学校全体の取組み	理数を中心に、高度な科学的思考力を育み学力を高めるための指導方法等の開発 理数に重点を置いた教育課程の導入(2、3年) 大学、企業との連携 清陵サイエンスフォーラム21の開催 科学系クラブ活動の振興 英語力を高め国際性を育む	理数を中心に各教科で指導内容・方法の研究開発に取組み、校内で組織的に研究が推進されたか 生徒の自然科学に対する興味・関心を高め、学習意欲が向上する取組みであったか 生徒の満足度を高める取組みであったか 連携を効果的に果たしたか	SSH意識調査 各事業終了後の生徒充実度調査	【観点】課題発表会およびポスターセッションにおいてSSH課程生徒が研究成果を発表。「海外科学セミナー報告会」を2、3年合同で開催。科学英語入門「外国人科学者による講義」の実施(科目「スーパーサイエンス」)。「信州大学自然史科学館」において科学系クラブが研究成果を発表。 【観点】「遺伝子操作体験学習」「自然災害実験教室」など大学・企業等と連携して10講座を実施。	【観点】2年S講座の学力向上。 【取組み】課題探求学習を進めるにあたって、理科・数学科・英語科の連携。 【取組み】学習指導要領、生徒の自主的に充実した高校生活実現の支援、SSHの取組み、生徒の進路実現の支援、生徒の学力向上等、さまざまな観点をふまえての、教育課程の見直し。	【取組み】【観点】科目SS(スーパーサイエンス)への取組みについては、課題探求の時間にALT(外国語指導補助教員)が加わり、日常会話・専門用語等、自然な形で英語に接することができてよかった。 【取組み】【観点】海外科学セミナーについては、保護者・職員の理解協力を得られて、実施することができてよかった。生徒は英語力の必要性を痛感するなど、大きな収穫があった。 【取組み】学習指導要領、生徒の自主的に充実した高校生活実現の支援、SSHの取組み、生徒の進路実現の支援、生徒の学力向上等、さまざまな観点をふまえての、教育課程の見直し。 【取組み】生物オリンピック、化学オリンピックに延べ20名が参加した。信州大学自然史科学館をはじめとして、各種コンテスト発表会への参加が増え、生徒の意識も高まりつつある。 【取組み】清陵サイエンスフォーラム21は本年度は、日程や講師の関係もあり年3回の実施となった。 【取組み】【観点】SSHに指定されなくても教材開発などできる部分がある。今後に向けて考えていく必要がある。	【取組み】課題探求の時間に英語科も加わり、理科・数学・英語の連携により一層の充実を図りたい。今後2S・3Sの担当者で調整していきたい。 【取組み】課題探求の時間が来年度より2年次2時間から、授業1時間+放課後の活用、となる。時間のやりくり等について今後検討の必要がある。 【取組み】来年度は全体2回、学年1回、希望者1回の計4回程度実施したい。 【取組み】クラブ顧問、教科と協力して生徒の活動を支援していきたい。 【取組み】SSH事業についての校内の共通理解をさらに深めたい。 【取組み】SSHの指定5年間の中で何を残していくのかについては、3年次(来年度)の中間評価をふまえて今後検討していきたい。 【取組み】学習指導要領、生徒の自主的に充実した高校生活実現の支援、SSHの取組み、生徒の進路実現の支援、生徒の学力向上等、さまざまな観点をふまえて、教育課程を見直す。
主体的な進路選択と進路実現の支援	合同HR、講演会、自反会交流会(先輩外部講師)等による進路意識の向上と進路研究への支援 実力テストや校外模試の分析と事後指導 生徒・保護者、職員への進路情報の還元 指導の継続及び改善のための進路係と各学年間の連携	生徒の進路意識を向上させ主体的な進路選択ができるような取組みができたか 生徒の自己目標実現のための指導に十分取組めたか 実力テストや校外模試が有効に活用されたか 進路情報が生徒、職員に適切に伝えられたか 進路係、各学年間の連携が十分に図られたか	大学合格状況 実力テスト及び模試の模試回数 生徒満足度調査	【取組み】進路に関する合同HRの実施。進路講演会の実施。 【観点】大学見学会の実施。2学年夏休みの課題として、キャリアレポート・学部学科レポートを作成させる取組み。 【取組み】クラス担任による、模試の分析会の実施と生徒への指導。 【観点】個人面談の実施。 【観点】模試について、目標設定、学習指導法の事前事後指導。 【観点】進路室に届く情報の、サイボウズ、掲示等による周知。 【観点】2年、3年の進路係の進路室常駐。	【観点】新3年生の科目選択を通して、進路意識の向上を図る。 【取組み】分野別分科会形式による進路講演会の実施(2学年)。	【取組み】【観点】11月に進路に関する合同HRを実施した。合同HRの後半は先輩外部講師を中心にした分科会をお願いした。11月以降進路意識の高まった生徒が増えた。(2年) 【観点】総合学習の一環として「志望理由書を書く」という取組みを行った。進路意識の高まった生徒が増えた。(2年) 【取組み】力のある生徒への様々な働きかけを行い、学習への取組みを促した。 【観点】職員向けには、校内ネットワークを活用して進路情報を流した。生徒保護者向けには、学年進路通信の充実を図った。 【取組み】【観点】模擬試験の活用が十分とはいえなかった。 【取組み】【観点】進路指導係と各学年の連携がなお課題である。	【取組み】進路講演会の取組みをさらに充実させる。保護者向けの進路講演会も実施する。 【取組み】模擬試験の計画的実施をはかる。模擬試験の結果の分析と活用をはかる。 【取組み】学年と進路係と教科による検討会を有効に機能させ、生徒の学力向上に生かす。
校友会の自主的活動支援とクラブ活動の活性化	顧問の適切な指導活動の保障	校友会活動を自主的に推進するための指導ができたか クラブ活動の時間、場所を保障し適切な指導ができたか	クラブ加入者数 生徒満足度調査	【観点】行事を主に、生徒を中心とした校友会活動が企画運営されるような指導。上下履きの区別、ゴミの分別については、ほぼ対応できた。 【観点】例年並みのクラブ加入者であり例年通りの指導ができています。クラブ活動の時間場所はおおむね保証されている。	【観点】系、学年、校友会の連絡の緊密化。より自主的な活動への指針の提示。 【観点】来期につながる練習方法の実施。	【取組み】【観点】行事については、生徒を中心に企画運営されるような指導ができた。上下履きの区別については、おおむね対応できた。 【取組み】【観点】クラブ活動の時間・場所はおおむね保障できた。多くの運動部で県大会に出場でき、北信越大会や全国大会まで駒を進めることができたクラブもあった。文化系クラブもコンクールに参加しての入賞や、全国の発表会への出場があった。生徒の意識も高く、指導体制も確立している。 【取組み】【観点】ゴミの分別については、生徒の自主的活動を引き出すことができなかった。行事以外での委員会活動や、全生徒に自主的に主体的に取組ませる意識を指導しきれなかった。部室においては、自主的な管理を十分に指導できなかった。 【取組み】【観点】クラブ活動と家庭学習とのバランスをとるような指導が、まだ不十分であった。	【取組み】やるべきことはやる、という雰囲気や環境をつくる。具体的には、(1)校友会役員との話し合いの時間を多くつくるなかで、具体的なものを提示していきながら意識改革を行い、自らが理想を持ち具体策を提示し行動できるよう指導する。(2)問題点を生徒に投げかけることで、クラスや全校での討議の場を増やし、全生徒の意識の高揚を図る。(3)係会の定期的な開催により、情報を共有する。 【取組み】顧問会を開き、情報交換の場をつくり、共通認識を持つ。
自主・自立性に基づく「清陵生としての自覚」を高める指導	校友会の諸機関と協働して、生徒に自ら考えさせる指導 学校生活におけるモラルの向上	学校生活の様々な場面において適切な指導ができたか 校友会へ効果的な指導助言ができたか 生徒の自主・自立性を尊重した指導ができたか		【取組み】指定上履きを導入し、上下履きの区別がしっかりとれた。 【観点】HRや校友会を通じた、自覚を促す指導。地区PTAにおける、保護者への協力依頼。 【観点】校友会の諸行事に対する、役員の見解を尊重しながらの、適切なアドバイス。 【観点】端艇大会の、生徒を中心とした自主的でスムーズな実施。	【観点】生徒の生活全般の気のゆるみに対する指導。遅刻者に対する指導。携帯電話の適切な扱いへの指導。 【観点】クラスマッチ、湖周マラソンなどの行事を適切な助言のもと、生徒が自主的に運営できるように協力。 【観点】校内での健全で安全な生活の為の、教職員と生徒の協力。 【取組み】交通法規を守ることへの指導。研修旅行を通じたモラルの向上と自主性を向上させる取組み。	【取組み】多くの生徒は、学校生活において、規範意識を持って生活できた。指定上履きを導入し、上下履きの区別がしっかりとれた。 【取組み】清美に関して諸活動を行った。今後も、より合理的な形態を模索していきたい。 【取組み】一部の生徒のモラルの低下、生徒全体としての自治能力の低下が危惧される。	【取組み】HRでの日常の指導を重視する。 【取組み】共通認識をもって生徒に接するために、職員の研修討議の機会をもつ。
前期選抜の改善と広報活動の充実	前年度の反省をふまえた前期選抜の改善 HPの充実と校内運営体制の整備。広報誌「清水ヶ丘便り」の充実、学校案内ビデオ・パンフレット作成、中学校訪問 授業公開日の適切な設定	わかりやすい選抜基準であったか 本校、受検生双方に有益な選抜となったか HP「清水ヶ丘便り」等は充実していたか 本校の教育活動を保護者、中学校、地域住民等に十分に伝えられたか	H更新回数 広報誌発行回数 授業公開来校者数	【取組み】観点 前期選抜募集要項改善に向けての検討。本校を取り巻くさまざまな状況の検討。 【観点】HPのほぼ毎週の更新。「清水ヶ丘便り」の発行の継続と「レイアウトまで含めた完全なファイル」の校内での作成。 【観点】中学校訪問を、担任経験者、教務係、進路係、学検関係者を中心に、時期を早めて実施。 【取組み】授業公開日の予定どおりの実施。	【取組み】観点 前期選抜の改善に向けた取組みの継続。 【観点】HPの充実。「清水ヶ丘便り」の発行の継続と「レイアウトまで含めた完全なファイル」の校内での作成。 【観点】高橋側と中学校・保護者側との相互理解を深めるための、中学校訪問のありかたの模索。	【取組み】【観点】19年度前期選抜は、小論文の内容を、生徒の学力がより反映される問題に変えた。 【取組み】【観点】HPはほぼ毎週更新できた。「清水ヶ丘だより」を継続的に発行でき、レイアウトまで含めた完全なファイルに係で作成した。「清水ヶ丘だより」の地元の方々への配布数を増やした。 【取組み】【観点】本年度も土曜日に授業公開を行うことができた。 【取組み】中学校訪問を、担任経験者、教務係、進路係、学検関係者を中心に、時期を早めて実施した。 【取組み】【観点】HPがまだ、生徒や保護者の求める情報を十分に提供していないと言えない。	【取組み】【観点】前期選抜募集要項改善に向けて引き続き検討する。本校をとりまくさまざまな状況の分析を行う。 【取組み】【観点】HPの内容の充実に向けて、校内の各係と協力していく。 【取組み】【観点】来年度も内容の検討を加えながら、引き続き授業公開を行う。 【観点】高橋側と中学校・保護者側との相互理解を深めるための、中学校訪問のありかたを模索する。